

江里山地区で棚田ボランティア(平成 29 年度 2 回目)

西日本総合コンサルタント株式会社

当社は、9月16日、佐賀県遺産の「小城市・江里山の棚田」において、棚田ボランティアで耕作放棄された圃場、畦畔等の草刈り作業を実施しました。

当社は、昭和46年創業の総合建設コンサルタントの会社であり、県農山漁村課の呼びかけで、本年3月に江里山地区と「棚田ボランティアに関する協定書」を締結し、年2回(6月、9月)の棚田ボランティア草刈り作業を計画していました。

当社は、社員数46名を4つに分けて、今回、内野政則常務取締役はじめ14名が参加して第2回目の作業を実施しました。

江里山地区は、棚田畦畔・法面に咲く赤い彼岸花が有名であり、9月23日に開催されるイベント「ひがん花まつり」の前のボランティア活動となりました。

江里山地区は、約230メートルの標高に位置し、既に、彼岸花が咲きだしてイベントを迎える準備が整っており参加者から「黄金色に実った稲穂と、赤い彼岸花に心がいやされる」といった言葉が聞かれました。

当日は、台風18号の来襲も心配され、小雨の降る中でのボランティアであったが、地区の役員と一緒に、既に耕作が行われていない約13枚程度の田圃等を草刈り機よっての草刈り作業を行ないました。

江里山地区の江里口治亀会長からイベント前の作業に対して、参加者に感謝の言葉をかけていただきました。



(江里山地区の皆さんとボランティア参加者との集合写真)



作業前の挨拶 (江里山地区・江里口会長)





満開の彼岸花・江里山棚田（平成 29 年 9 月 23 日）

